

新中期経営計画(2024-2026年)の概要

構造改革を実現し 成長基盤の確立をめざす

中期経営計画(2024-2026年)

2026年12月期 業績目標

売上高 **907** 億円 営業利益 **73** 億円

基本方針 構造改革を実現

経営基盤改革

- 人材育成
- 組織風土改革
- グローバル経営管理の強化
- サステナビリティ経営の深化
- キャッシュフローの改善

収益構造改革

- グローバル生産・販売体制の最適化
- 安定的な収益基盤の強化
- 事業ポートフォリオの最適化

競争優位性確立

- DXによるビジネスモデル変革
- 成長分野への資源配分
- 成長ドライバーの創出

さらなる飛躍をめざす長期ビジョン

自社技術をさらに向上し、新たな製品群への応用開発を進め、ものづくりを通して持続可能な社会に貢献

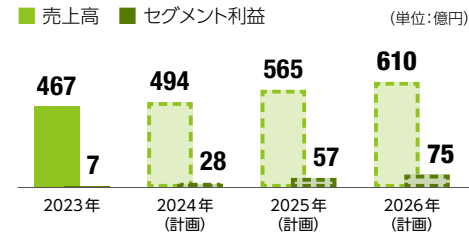
新中期経営計画はこちら



セグメント別事業計画及び施策

工作機械事業

放電加工機の競争力を維持しつつ、収益性の改善を図る



生産体制の最適化

- 蘇州工場の生産を厦門工場に集約し、中国の生産規模を適正化
- 国内生産を増強し、為替環境に適合したグローバル3地域生産体制へ
- 人件費を中心に固定費を削減し、自動化設備の導入等で生産性を高めて収益力を回復

ストックビジネスの強化

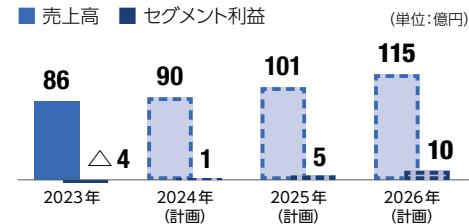
- 安定的かつ収益性の高いアフターサービス事業(消耗品販売、保守)を強化し、機械販売からアフターサービスまで一気通貫で顧客のニーズに対応

脱中国依存

- 新興市場(インド、メキシコ等)での販売を強化
- 先端技術関連の国内及び欧米への生産回帰に柔軟に対応

産業機械事業

生産体制及び製品ラインナップの見直しによる収益構造の改善
販売台数・市場シェアを拡大



脱中国依存と生産体制の集約

- 厦門工場での生産を停止し、国内生産増によりコスト削減

収益性の高いモデルの販売へシフト

- 市場ニーズを精査し付加価値のある機種ラインナップに見直し

自動化ソリューションの提供

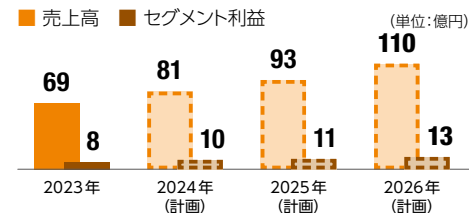
- 子会社のソディックエフ・ティとの連携を通じ、金型から成形品まで一気通貫した製造自動化ラインを販売

欧州市場への参入

- 競争力のある電子部品や医療分野について、米国から欧州市場へ対象地域を拡張

食品機械事業

ASEAN市場での売上拡大と事業領域拡大
グローバルな総合食品機械メーカーへ



海外販売拡大

- ASEANにおいて製麺機や米飯製造装置の営業体制を強化することで海外売上を増加

既存製品の改良

- 省エネルギー化、生産性向上、小型化、多機能化の観点から既存製品の改良を図る

新規開発及び受託生産

- 食品機械の開発や受託生産等により規模拡大